

荒勝文策と近代日本の核物理学

政池 明 著／佐藤文隆、木村磐根、久保田明子、中尾麻伊香 寄稿

秘話ではない 初の正史としての日本の核研究

日本の原子核研究は、当時小さな国力にも関わらず、戦前から世界最高の域にあった。それを実験核物理の分野から牽引したのが、荒勝文策である。戦後その水準を調査した占領軍の関係者は、湯川や仁科という、理論分野では世界に知られた研究者に並ぶ荒勝とその研究室の存在を知り、驚愕した。加速器を使ったアジア初の核変換実験、世界最高精度のウラン核分裂の実験計測、広島・長崎の原爆調査と台風遭難の悲劇、そして理不尽なサイクロロン破壊と研究禁止……。激動の近代史の中で取り組まれた核研究を、初めて内外の膨大な資料の解析で通史として記録する。「秘話」として部分的に語られてきた、戦時下の「原爆開発」の実情も明らかにする。

菊判上製 420頁 予価：本体4800円+税
ISBN978-4-8140-0155-2 C1042

刊行予定：2018年4月上旬 条件：新刊委託
読者対象：教養～専門
おすすめの棚：物理学
おすすめ度：★★★★☆

政池 明：京都大学名誉教授

<目次>

[巻頭寄稿] 核物理の現代史とは何だったか？
——「秘話」でない史書の発刊に寄せて（佐藤文隆）
一通の手紙——はじめに

第1編 通史

第1部 戦前戦中の原子核研究

- 第1章 アジア最初の人工原子核変換
——原子核研究の幕開け(台湾時代まで)
- コラム1 加速器の進歩——高電圧加速器とサイクロロン
- コラム2 台湾大学原子核陳列館
- 第2章 高精度の実験原子核物理学
——京大における大戦以前の研究
- コラム3 水爆のアイデアについての誤解
- 第3章 ガンマ線と中性子による原子核反応の高精度測定の実現
- コラム4 核分裂の際放出される中性子数
- 第4章 原子核エネルギーと「原爆」の基礎研究

第2部 原爆の調査

- 第5章 第1次広島原爆調査
- コラム5 原爆投下直後の土壌のベータ線測定
- 第6章 第2次広島原爆調査
- 第7章 大野浦の悲劇(第3次広島原爆調査)と長崎原爆調査
- コラム6 大野浦の記念碑と花谷会館

第3部 占領下の原子核物理学

- 第8章 占領軍による搜索
- コラム7 米国国立公文書館(NARA)
- 第9章 サイクロロンの破壊
- コラム8 ウランの搜索
- 第10章 占領軍による原子核研究の禁止
- コラム9 Top Secretとサイクロロン破壊命令
- 終章 荒勝の実験核物理学の遺産と占領期原子核政策が残した課題

第2編 論考

- 1 「キツネの足跡」を追いかける
——京都大学総合博物館所蔵荒勝文策関連資料について
(久保田明子)
- 2 木村毅一に関する証言と回想（木村磐根）
- 3 京大サイクロロンとの出会い（中尾麻伊香）

第3編 資料

資料1～資料10

注文書

お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX：075-761-6190

京都大学学術出版会 発行/発売

番 線 印	冊	新 刊 委 託 指 定	荒勝文策と近代日本の核物理学
			【3/5 締切】
			ISBN 978-4-8140-0155-2 C1042 予価：本体 4800 円+税

環境人間学と地域

カタストロフと時間

寺田匡宏 著

A5判上製 756頁 予価：本体9000円+税
ISBN978-4-8140-0151-4 C3336

刊行予定：2018年4月上旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：社会学

おすすめ度：★★★★☆

◎極限状態を語り継ぐ人間の営み

大災害は人の日常を一変させ、世界の秩序を崩壊させる。こうした極限状態(カタストロフ)に直面した人は、その出来事をどのように受け止め、記憶し、記録してゆくのだろうか。阪神・淡路大震災や戦争、原発事故などを例に、博物館や語り、モニュメントや場といったかたちを介してカタストロフが時間を渡っていくさまを描き出す。

◆寺田匡宏：総合地球環境学研究所客員准教授

プリミエ・コレクション

二者関係のこころ

心理療法と愛着理論の接点

田附紘平 著

A5判上製 256頁 定価：本体3200円+税
ISBN978-4-8140-0152-1 C3311

刊行予定：2018年3月中旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：心理学

おすすめ度：★★★★☆

◎複雑な関係性を読み解く臨床心理学の挑戦

家族関係、友人関係、仕事関係…様々な関係の根本にあるのが、愛着に基づく二者の結びつきである。複雑な関係性をこの最も基本的な二者関係から紐解くことで、日常の人間関係の問題や心理療法の関係性などを理解する糸口が見えてくる。パターンごとに異なる「当人自身の視点」を丁寧に分析し、関係の中に立ち現れるこころの実態に迫る。

◆田附紘平：京都大学大学院教育学研究科特定助教

プリミエ・コレクション

学力と文化多様性

アメリカ言語教育の挑戦

山本はるか 著

A5判上製 250頁 予価：本体3200円+税
ISBN978-4-8140-0154-5 C3337

刊行予定：2018年4月上旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：教育学

おすすめ度：★★★★☆

◎補償教育の到達点を総括し現代日本に活かす

公用語を使って生きる力を補償しながら、民族文化の多様性を尊重する——アメリカの言語教育とは、公民権運動以来の国是とも関わる、理論と実践と闘いの歴史であった。多様性の尊重と学力の向上、その双方を補償する道を探ってきた歴史を丹念に追い、C.スノーらによる最新の取り組みを紹介しながら、補償教育の到達点を総括する。

◆山本はるか：帝塚山学院大学 教職実践研究センター助教

プリミエ・コレクション

歴史小説のレトリック

マンゾーニの〈語り〉

霜田洋祐 著

A5判上製 330頁 予価：本体5000円+税
ISBN978-4-8140-0150-7 C3398

刊行予定：2018年4月上旬 条件：新刊委託

読者対象：専門

おすすめの棚：外国文学

おすすめ度：★★★★☆

◎現実を描くその言葉遣い、虚実の書き分け！

ゲーテが歴史叙述の多さに戸惑いつつも絶賛したマンゾーニの『婚約者』。当時には珍しく普通の人々を主役に、17世紀北イタリアの社会の全体を話し言葉で活写した傑作である。語り手が用いる二種類の「我々」や、読者への執拗な呼びかけ、創作部分と史実で異なる引用技法の分析から、虚実の判別可能性を残した独特の〈語り〉の魅力に迫る。

◆霜田洋祐：日本学術振興会特別研究員 PD
(東京大学大学院総合文化研究科)

*** 受賞 *** 第 12 回女性史学賞

プリミエ・コレクション 82

中世の〈遊女〉 生業と身分

辻 浩和 著

〈遊女〉の有り様は、近世とそれ以前では大きく異なる。遊女の芸能と〈イエ〉の実態に迫り、遊女の地位低下の様を見事に炙り出す。

A5判上製 386頁 定価：本体3800円+税
ISBN978-4-8140-0074-6 C3321

*** 増刷 ***

プリミエ・コレクション 18

わたしを律するわたし

子どもの抑制機能の発達

森口佑介 著

A5判上製 199頁 定価：本体2400円+税
ISBN978-4-87698-227-1 C3311

再生可能エネルギー政策の国際比較 日本の変革のために

植田和弘・山家公雄 編

A5判並製 372頁 定価：本体3500円+税
ISBN978-4-8140-0065-4 C3033

注文書 1月号②

お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX：075-761-6190

番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【環境人間学と地域】 カタストロフと時間 【3/5 締切】 ISBN 978-4-8140-0151-4 C3336 予価：本体 9000 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【プリミエ・コレクション】 二者関係のころ 【3/5 締切】 ISBN 978-4-8140-0152-1 C3311 定価：本体 3200 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【プリミエ・コレクション】 学力と文化多様性 【3/5 締切】 ISBN 978-4-8140-0154-5 C3337 予価：本体 3200 円+税
番線印	冊	新刊委託指定	京都大学学術出版会 発行/発売 【プリミエ・コレクション】 歴史小説のレトリック 【3/5 締切】 ISBN 978-4-8140-0150-7 C3398 予価：本体 5000 円+税
番線印	冊	注文扱返条付	既刊 京都大学学術出版会 発行/発売 【プリミエ・コレクション】 中世の〈遊女〉 【随時】 ISBN 978-4-8140-0074-6 C3321 定価：本体 3800 円+税
	冊		【プリミエ・コレクション】 わたしを律するわたし 【随時】 ISBN 978-4-87698-227-1 C3311 定価：本体 2400 円+税
	冊		再生可能エネルギー政策の国際比較 【随時】 ISBN 978-4-8140-0065-4 C3033 定価：本体 3500 円+税